

ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エレクトリック 2010

応募要領 [集合住宅部門]

テーマ:

“外皮と設備をセット”で考えたトータルでスマート(省エネルギー)なオール電化集合住宅

審査体制:ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エレクトリック審査委員会

委員長: 伊藤 滋 早稲田大学特命教授
 副委員長: 坂本 雄三 東京大学大学院工学系研究科教授
 委員: 澤地 孝男 建築研究所環境研究グループ長
 阿曾 香 (株)リクルート 住宅総研 主任研究員
 田原 祐子 (株)ベーシック 取締役社長

表彰対象:「ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エレクトリック」選定の視点

“外皮と設備をセット”で考えた、トータルでスマート(省エネルギー)の性能、先進的な工夫などの観点から、「ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エレクトリック」を選定、表彰します。

下記、4つの視点から、審査委員会での審議を踏まえて、トータルでスマート(省エネルギー)なマンションを選定し、表彰します。

視点1:外皮・設備の省エネルギー性能値

定められた使用条件の下で、専有部、共用部における暖冷房・換気・給湯・照明用エネルギーにおける省エネルギー性能、太陽光・熱利用を評価

*).共用部は、エントランス、ロビー、エレベーター、屋内共用施設、内廊下などを対象とします。

・詳細は別紙1末尾の「評価方法概要」をご覧ください。

視点2:トータルな省エネルギー性能向上のための工夫と先進性(数値で表現できない取組等)

専有部における視点1以外の取組、空間設計等

共用部における視点1以外の取組(植栽やEV等含む)

長期修繕計画等における取組

住まい方への提案(販売時、居住時)等

視点3:他の性能と省エネルギー性とのバランス・連携

快適性、安全性、耐久性、利便性、品質保証等とのバランス・連携等

視点4:省エネ集合住宅の普及に関わる取組

応募物件水準供給実績(戸数/割合)、その他普及努力等

*).視点1において一定以上の高い「省エネ性能」の保持(“エコポイント”付与要件)を前提とし、各視点からの総合的な観点で評価、審査を行います。

応募資格

集合住宅部門では、ファミリー向けマンションなどの大型の集合住宅を対象に、個別物件について評価を行う「マンションタイプ」と、低層賃貸物件の商品シリーズを対象に、省エネ性能に加えて供給実績も評価する「低層賃貸商品タイプ」の2タイプの応募を受け付けます。

1. マンションタイプ

2008年1月1日～2010年12月31日に竣工(あるいは予定)のオール電化集合住宅。分譲物件、賃貸物件の双方を含みます。ただし、目安として、平均住戸面積60m²以上、戸数20戸以上の物件とします(I地域～VI地域の全地域を対象とします。)

《留意点》

- (1) 暖冷房、給湯設備等については、高効率な電気利用システムの適用を原則とします。ヒーター式の電気温水器もしくはヒーター式の暖房機をどちらか一方でも採用しているものは、審査の対象外となります。詳細については、申請書(主に「別紙1」等)をご参照下さい。

2. 低層賃貸商品タイプ

2010年1月1日～2010年12月31日に竣工実績(あるいは予定)を持つオール電化集合賃貸住宅で、5階建て以下の商品シリーズ(I地域～VI地域の全地域を対象とします。)

《留意点》

- (1) “住宅シリーズ”は、各社で既に設定されている商品シリーズ名でも、応募に当たり新たに設定・区分したシリーズ名等でも構いません。
- (2) 暖冷房、給湯設備等については、高効率な電気利用システムの適用を原則とします。ヒーター式の電気温水器もしくはヒーター式の暖房機をどちらか一方でも採用しているものは、審査の対象外となります。詳細については、申請書(主に「別紙1」等)をご参照下さい。

応募方法

応募申請方法及び提出資料

応募される方は、下記 Web から、または、別紙の応募書類に必要事項を記載の上、事務局宛に送付をお願いします。なお、マンションタイプと低層賃貸商品タイプで応募書類が異なりますので、ご注意ください。

《留意点》

- (1) 応募者は物件の主要な売主、企画・設計・開発・販売等に主体として関与した組織等とします。
- (2) 入賞作品は、主催、後援者の広報活動、選定委員の活動の中で紹介する場合があります。
- (3) 応募資料(応募台紙に貼り付けた写真、図面等含む)は返却致しません。
- (4) 入賞作品には、画像データ(高解像度)の提出をお願いしますので、著作権と使用許可を得た上で、データのご提供にご協力下さい。

- (5) 入賞作品の著作権は応募者に帰属しますが、その発表および雑誌等への掲載に関する優先的権利は主催者が保有するものとします。

応募期間、審査結果

◆応募締切

2010年11月12日(金)(当日必着)

◆審査結果及び表彰

審査により、“ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エレクトリック 2010”(集合住宅部門)を選定し、表彰します。入賞者には、ロゴタイトル、表彰状等を寄贈させていただきます。

審査結果は、入賞者へのご連絡とともに、地域開発センターホームページ、月刊『地域開発』誌上にて入賞作品等について発表致します。加えて、関連メディア等への掲載等も予定しています。

なお、2011年2月を目途に表彰イベントを実施致します。

応募費用

マンションタイプ : 5万円/物件

低層賃貸商品タイプ: 5万円/シリーズ (複数地域への応募でも同一の価格と致します)

応募書類が事務局に届き次第、費用送付用の書類をお送りします。

所定の金額を、下記、口座宛にお振り込み下さい。

□振込先口座

三菱東京UFJ銀行 虎ノ門支店

普通口座 2045720

名称: ザイ)ニホンチイキカイハツセンター

*)費用は応募される物件毎に必要となります。

応募先及びお問い合わせ先

ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エレクトリック委員会事務局

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 1-11-7 第二文成ビル

財団法人 日本地域開発センター

TEL. 03-3501-6856 FAX. 03-3501-6855

E-mail house-of-the-year[at]jcadr.or.jp ([at]を@に読み替えてください)

<http://www.jcadr.or.jp/>

以上